

事後評価シート

調査研究課題名	地方都市における地域公共交通の維持・活性化に関する調査研究
担当者	総括主任研究官 川島雄一郎、研究官 中尾昭仁、研究官 渡辺伸之介
① 当初目標と目標達成度	<p>本調査研究では、我が国の地方都市の地域公共交通の問題点の調査および、欧米諸国の地域公共交通の在り方についての考え方や地域公共交通に係る制度の具体的な枠組み等について整理を行うことで、我が国において地域公共交通を維持発展させていくための基礎的な情報を提供することを目的として実施したものである。</p> <p>調査研究の成果として、日本の地方都市の公共交通が抱える問題を整理し、そのような問題に関して欧米諸国がどのように対応しているのか、参考となる制度や事例を調査し、取りまとめることで、当初の目標を達成できたものとする。</p>
② 調査研究内容の妥当性	<p>本調査研究では、各国及び各関係機関等の文献調査を実施するとともに、アンケート調査や有識者、行政担当者に対するヒアリングを実施した。</p> <p>本調査研究の成果は、我が国における地域公共交通の維持・活性化を検討するにあたって、有効な情報を提供し得るものである。</p>
③ 調査研究の仕組みの妥当性	<p>調査研究を進める過程で有識者ヒアリングを実施し、有識者から調査研究の進め方などに関するご助言をいただいた。</p>
④ 成果と活用	<p>研究成果を当研究所のホームページで広く公表することを予定している。また、本調査研究の結果が、政策部局が地方都市における地域公共交通の維持・活性化に向けた施策を検討するにあたって、有効な方策を提供し得るものである。</p>
⑤ その他	<p>調査研究内容を PRI Review 50 号、53 号に掲載するとともに、当研究所が主催した平成 25 年度研究発表会においても、成果の一部について報告を行っている。</p>